

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和3年 2月 15日

事業所名 はっぴい西宮北口

保護者等数(児童数) 31

回収数 22

割合 71%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	9	0	0	我が子は活発なのでスペースは不十分ですが、外遊びの工夫に感謝しています。	基準はクリアしておりますが、活動スペースが三部屋に別れている為、活動内容によって狭く感じてしまうかと思えます。部屋の特徴を生かした活動内容の充実を検討していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	19	3	0	0		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	7	0	0		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	22	0	0	0	よく見て頂いていると思います。個性として受け止めて頂きながらよりよく頂く支援計画とお見受けします。	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	22	0	0	0		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	12	4	0	コロナ禍なので控えて欲しい	コロナ禍が終息したら交流を図りたいと思っております。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	0	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22	0	0	0	関わり方に少し難があった際の先生方の対応にこちらも勉強をさせて頂いています。	生活する中で、気になることがある際は、その都度ご連絡をさせて頂いております。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	2	0	0	休校期間中は電話支援を通じてお世話にな	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	8	3	0	コロナ禍なのでしない方がよい。	コロナ禍が終息したら保護者会を開催します。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	3	0	0		苦情受付につきましては、重要事項説明書にて記載致しております。ご意見に対しては迅速に対応を心がけております。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	1	0	1		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	6	2	0	日頃の様子分かるお便りのようなものがあれば嬉しいです。	現在はツイッターにて子どもたちの普段の様子をご覧頂けます。
14 個人情報に十分注意しているか	21	1	0	0			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	20	2	0	0		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	3	0	0		様々な想定をし、定期的に訓練を行っております。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	22	0	0	0	生活の軸がはっぴいさんになっています。	
	18 事業所の支援に満足しているか	22	0	0	0	総合的なフォローを頂き感謝しております。	

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。